

(参考)各地区の主体性と関係者の関与度合い

地区名	地区の主体種別	取組み動機	地区の主体性	関係者の関与度合い			
				自治体	アドバイザー	サポーター	
① ウトロ地区	自治組織(自治会/町内会)	地区の危機意識	○~◎	○	○	○	研究機関、防災士、地元大学教授、地元コンサル会社、国交省
② 川崎区扇町地区	防災協議会(企業)	行政からの提案	△	◎	△	—	
③ 川崎区水江町地区	防災協議会(企業)	行政からの提案	△	◎	△	—	
④ 岩原・沼田地区	自治組織(自治会/町内会)	アドバイザー・サポーターからの提案	△	△	◎		NPO
⑤ 土肥地区	自治組織(自治会/町内会)	既存事業の継続	○~◎	◎~○	○	○	地元大学教授、コンサル会社、※
⑥ 文里地区	自治組織(自治会/町内会)	地区の危機意識	◎	○	○	—	
⑦ 宇品西地区	自治組織(地区社協) 自主防災組織連合	地区の危機意識	◎	△	○	○	防災士
⑧ 中島地区	自主防災組織連合	行政からの提案	○	◎	○	○	地元大学研究室

※県、国交省等はオブザーバーとして参加

地区の主体性 凡例

- ◎ 検討プロセス企画や成果物作成、その他の企画提案を主体的に行っている
- 関係者の支援に応じて、計画内容の検討・成果物作成等を行っている
- △ 参加/オブザーブのみ

関係者の関与度合い 凡例

- ◎ 検討プロセス企画や成果物作成を主導している
- 検討プロセス企画や成果物作成を必要に応じて支援している
- △ 参加/オブザーブのみ。ほとんど関与していない
- 不在

(参考)地区防災計画の取組みとの連携が期待される主体(イメージ)に加筆「地区防災計画モデル事業報告」より

